

第3回志摩地域保育所・幼稚園一体化施設整備  
検討委員会における要望事項に対する回答

**Q1** 志摩幼保園1階北側にある多目的室の壁を、図書コーナーや職員室などと同じ面に合わせて前に出し、部屋面積をもう少し広くほしい。

**A1** 対応します。

**Q2** 志摩幼保園のエレベーター内に防災備蓄品の設置をお願いしたい。

**A2** 既に設置済みです。

備蓄ボックスの中には、水・食料品・紙おむつ・救急箱・ライト・携帯トイレ・ブランケットなどを用意しました。

**Q3** 子どもをチャイルドシートに乗せていると、文化会館下の保護者送迎用の駐車場では狭く、普通車同士が並んでしまうと扉を思いっきり開けられない。このため、駐車場区画を少し広げてほしい。

**A3** 9月末に駐車場区画の白線を引き直し、間隔を広げました。

**Q4** 保育所の保育士の配置基準は、現状では0歳児は3人に1人、1・2歳児が6人に1人、3歳児が20人に1人となっていますが、志摩幼保園の志摩保育所では2階の狭いフロアで大勢の児童を保育することになります。

また、低年齢児が多いことからトイレトレーニングの補助など保育士が多数必要です。志摩保育所では現行の配置基準を緩和して、0歳児は2人に1人、1・2歳児は3人に1人で保育士の配置をしてほしい。

**A4** 24年4月からは片田・布施田・和具・御座と4つの保育所が統合します。

施設や環境が変わったりすると子どもたちも戸惑いや不安になる場合もあります。

このため、国の保育士配置基準とは別に保育士の対応を検討していきます。